

政策情報学会

第 13 回 研究大会



2017年12月2日(土)

会場 千葉商科大学

政策情報学会第13回研究大会 開催にあたって

テーマ：「政策情報学に基づくコンヴィヴィアルな地域社会の顕現

～地域の多様な人々を繋ぐトランスメディアエイトの創出～

近年、NPOをはじめとする多様なアクターが地域活性化のために活動している。しかし、そうした活動のうちいくつかは内容が重複していたり、活動の発展・継続が見込めず頭打ちになったりしている。そうした多様なアクターによる活動を整理しつつ、分野を超えて柔軟な発想で様々な活動をつなげ、消極的な人々をも巻き込むことの出来る人（トランスメディアエイト）は、今後の地域社会にとって必要不可欠になってきている。実際の現場では、各地で地域づくりに関わるコーディネーターが活動しているが、その多くが彼ら自身の経験に基づき、積極的に参加するアクターのみを一定方向に誘導しているに過ぎないことも多い。こうした従来型のコーディネートに頼るのではなく、積極的に参加しない人々をも如何に巻き込んで、共に愉しむというコンヴィヴィアルな社会をどう作り出すかが重要になってきている。

一方、論理的に整理すると、これまで多元的民主主義・参加民主主義・討議的民主主義という形で大衆の政治参加のあり方が論じられてきた。しかし、積極的に参加したり、討議の場に加わったりしない（もしくはそこから排除されている）市民については、比較的等閑視されてきた。彼らは一見自由なように見えても、実際には政治的権威による操作に対し極めて無力な存在であることは明らかである。こうした存在を権力が押しつぶさず、いかに地域社会の輪の中に巻き込むかを考えることは、討議的民主主義を超えた新たな社会の在り方を探る動きにも繋がっていく。

こうした問題意識の下、今回のシンポジウムでは当学会初代会長の井関利明先生に地域の多様な人々を繋ぐ（メディアイトする）ことの重要性について、俯瞰的視野から基調講演をお願いし、その後、各地で地域の人々を繋ぐ活動をされているパネリストに具体的な活動事例をご報告いただいた上で、総合討論を行っていく予定である。

政策情報学は超領域的にディシプリンをつなげ新しい価値を創出することに長けた学問である。消極的な人々の排除ではなく、一部のエリートによる誘導でもなく、多くのもの・人々を繋げることによって輪を広げ課題を解決していこうとする政策情報学的な思考を活かすこと（コーディネートではなくトランスメディアイトすること）でコンヴィヴィアルな地域社会を作るための方途を探っていきたい。

政策情報学会第13回大会実行委員長

千葉商科大学政策情報学部

朽木 量

大会参加要領

- (1) 日時・場所 2017年12月2日(土) 10:00~17:20 (受付: 9:30~16:00)
千葉商科大学7号館
- (2) 大会参加費 一般会員・学生会員・非会員 1,000円
※学生会員の方は身分証明書をご提示下さい。
※千葉商科大学の学部・大学院生は無料(学生証をご提示下さい)。
- (3) 懇親会費 一般会員・学生会員・非会員 4,000円
※懇親会費は事前に大会受付にてお支払い願います。
- (4) 研究発表 1人あたり発表15分+質疑5分
- (5) 大会本部 〒272-8512 千葉県市川市国府台1-3-1
千葉商科大学政策情報学部 朽木研究室 宛
E-Mail: taikai-13@policyinformatics.org
- (6) 学会事務局 <本部>
〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町2-150
立命館大学 仲上健一研究室
E-Mail: info@policyinformatics.org
- <関東支部>
〒272-8512 千葉県市川市国府台1-3-1
千葉商科大学7号館2階気付
- (7) 使用会場
- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 開会式 | 7号館2階721教室 |
| 研究発表(研究大会賞選考報告) | 7号館2階721教室 |
| 研究発表(一般報告) | 7号館3階731教室 |
| 学会賞選考審査 | 7号館2階2-2会議室 |
| 理事会 | 7号館2階2-1会議室 |
| 定期総会 | 7号館2階721教室 |
| 基調講演 | 7号館2階721教室 |
| パネルディスカッション | 7号館2階721教室 |
| 学会賞授与式 | 7号館2階721教室 |
| 閉会式 | 7号館2階721教室 |
| 懇親会 | The University DINING |
- (8) 昼食場所 The University DINING もしくは生協コンビニが利用できます。

会 場 千葉商科大学
〒272-8512 千葉県市川市国府台1-3-1
主 催 政策情報学会

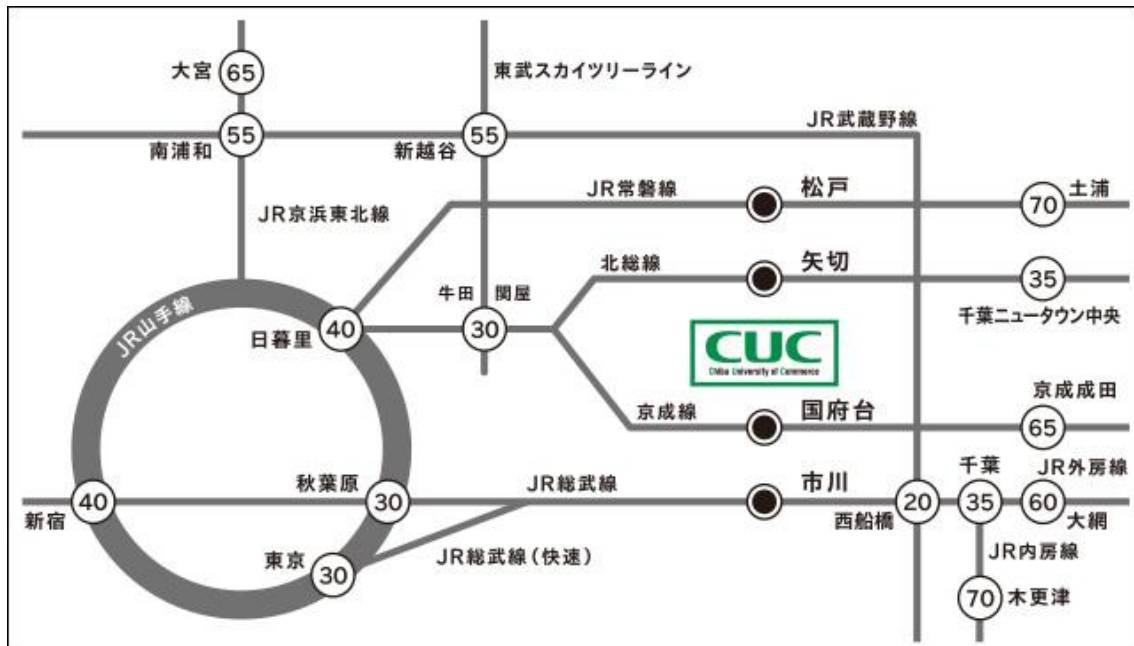
プログラム

受付	9:30~16:00	7号館入口
大会参加費：1,000円		
開会式	10:00~10:10	7号館 721 教室
開会挨拶：朽木 量（大会実行委員長：千葉商科大学） 会長挨拶：竹下 賢（政策情報学会会長：関西大学名誉教授）		
研究発表（研究大会賞選考報告）	10:20~12:00	7号館 721 教室
座長：市川 顕（関西学院大学産業研究所）		
（1人あたり発表15分、質疑5分）		
【報告①】（10:20~10:40） 報告者：羽谷慶汰（早稲田大学大学院（院生）） 題 目：「ダイビングツーリズムに向けた珊瑚礁の保全に関する研究：沖縄県を対象として」		
【報告②】（10:45~11:05） 報告者：檜垣昌也（千葉商科大学大学院（院生）） 題 目：「<ひきこもり>政策の研究：厚労省のひきこもり対策推進事業の検討から」		
【報告③】（11:15~11:35） 報告者：太田康友（駿河台大学情報処理教育センター） 題 目：「初年次情報科目における反転授業導入効果についての定量的考察；基礎スキルの確実な習得と主体的なアウトプットの両立を目指して」		
【報告④】（11:40~12:00） 報告者：空閑睦子（琉球大学地域連携推進機構） 題 目：「正課外実習を通じた学生の学びと成長：高等教育機関がサービス・ラーニングに果たす役割」		
研究発表（一般報告）	10:20~11:05	7号館 731 教室
座長：淵元 哲（千葉商科大学）		
（1人あたり発表15分、質疑5分）		
【報告①】（10:20~10:40） 報告者：山脇直祐（北九州市立大学大学院） 題 目：「『明治日本の産業革命』による近代都市『八幡』の出現：国策官営製鐵所設置にともなう地域政策の展開とその構図」		
【報告②】（10:45~11:05） 報告者：高木昭美（芝浦工業大学） 題 目：「トランスメディアイーターとしての『行政計画』の『実効性』とはなにか：『防潮堤』の建設問題から見えてくる『国土強靱化計画』の『情報』と『計画』とのミスマッチについて」		
昼食休憩	12:00~13:00	
学会賞選考審査	12:00~12:15	7号館 2-2 会議室
第48回理事会	12:15~12:50	7号館 2-1 会議室
第14回定期総会	13:00~13:30	7号館 721 教室

司会：若井郁次郎（政策情報学会副会長：大阪産業大学） ①2017年度事業報告・収支決算報告 ②2018年度事業計画・収支予算案 ③その他		
休憩	13:30～13:40	
基調講演	13:40～14:50	7号館 721 教室
趣旨説明・司会：朽木 量（大会実行委員長：千葉商科大学） 講演者：井関利明（慶應義塾大学名誉教授・政策情報学会初代会長） テーマ：「Post-disciplinary 時代の学的再編成」		
事例報告	14:50～15:30	7号館 721 教室
司会：朽木 量（大会実行委員長：千葉商科大学） 報告者①：市川 顕（関西学院大学産業研究所） テーマ：「地方創生ガバナンス：地域をインターメディアートすること」 報告者②：影山貴大（(同)J-doc company） テーマ：「まちづくりの現場から見たメディアーターの役割と必要性」		
休憩	15:30～15:40	
パネルディスカッション	15:40～17:10	7号館 721 教室
テーマ：「政策情報学に基づくコンヴィヴィアルな地域社会の顕現 ～地域の多様な人々を繋ぐトランスメディアーターの創出～」 コーディネーター：朽木 量（千葉商科大学） パネリスト：井関利明（慶應義塾大学） 市川 顕（関西学院大学産業研究所） 影山貴大（(同)J-doc company）		
学会賞授与式・閉会式	17:10～17:20	7号館 721 教室
学会賞授与：竹下 賢（政策情報学会会長：関西大学名誉教授） 閉会挨拶：朽木 量（大会実行委員長：千葉商科大学）		
懇親会	17:30～19:00	The University DINING
懇親会費：4,000 円		

【会場へのアクセス】

○交通アクセス <http://www.cuc.ac.jp/access/>



数字は本学までのおおよその所要時間(分) ※乗り換えなどの時間は含みません。
● 最寄り駅

■JR 総武線を利用される場合

- 市川駅（東京駅から快速で約 20 分）下車
 - ① 徒歩：約 20 分
 - ② 京成バス：北口（ダイエー側）1 番乗り場（「松戸駅」行もしくは「松戸営業所」行）から乗車約 10 分⇒「和洋女子大前」下車徒歩 3 分

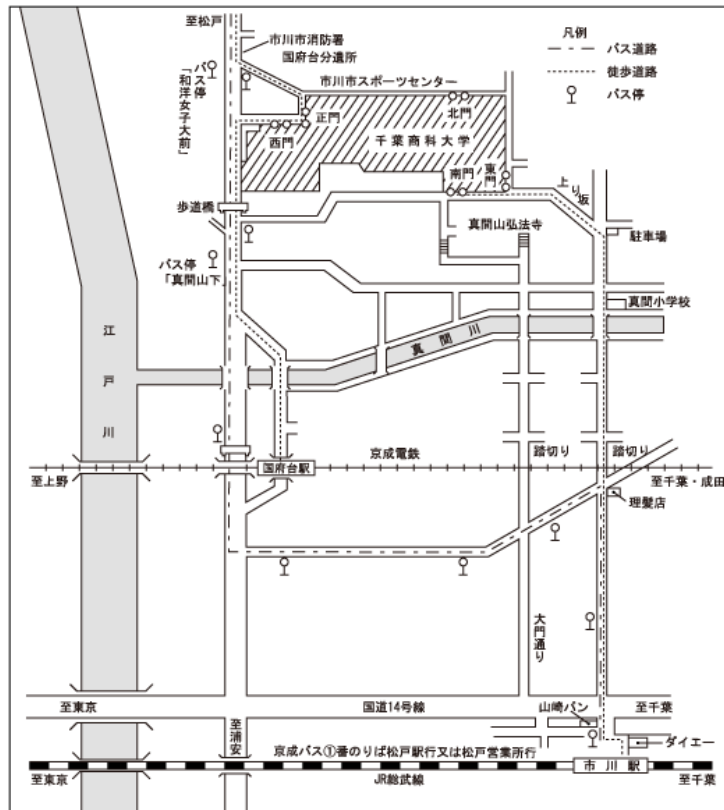
■JR 常磐線を利用する場合

- 松戸駅（柏駅から約 15 分）下車
 - ① 京成バス 1 番乗り場（「市川駅」行）から乗車約 20 分⇒「和洋女子大前」下車徒歩 3 分

■京成線を利用する場合

- 国府台駅（京成上野駅から約 30 分）下車、徒歩約 10 分

■ JR 市川駅、京成国府台駅から大学までの交通図



■ キャンパスマップ http://www.cuc.ac.jp/about_cuc/campus/maps/



政策情報学会第 13 回研究大会実行委員会

委員長（常任）	山神 進（立命館アジア太平洋大学名誉教授）
実行委員長	朽木 量（千葉商科大学政策情報学部教授）
実行副委員長	濱野 和人（千葉商科大学非常勤講師）
実行委員	渕元 哲（千葉商科大学政策情報学部専任講師）
実行委員	赤松 直樹（千葉商科大学政策情報学部助教）